

日時	2023年11月11日(土) 9:30 ~ 11:30 天候：曇
場所	湿地、花博記念ホールホワイエ
講座・活動名	湿地モニタリング調査 毎月第2土曜定例 & ECO 縁日 2023 出展
参加者	20名(うち子ども 名) 構成：講師2名、(環境局3名) NTT西日本関西支店6名、エコボラ10名、事務局0名
講師名	鈴木真裕(大公大)、北川ちえこ* (エコボラの場合氏名に*印をつける)
内容	生き物調査、標本作製、データ入力、(報告書作成) ECO 縁日 2023 出展
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) 調査用紙、たも網、金魚網、バット、タッパ、スポット、エチルアルコール、バイアル瓶、ピンセット、水性のり、ハサミ、養生テープ、マーカー 展示用：補助照明4台、延長コード、バナー、ポスター4点、QRコード掲示物、ブックエンド、戦略概要リーフレット、観察園リーフレット、標本用掲示ポップ
振り返り エコボラ通信に掲載することがあります。	<ul style="list-style-type: none"> 動物採集後、ソーティング作業は現場で行った 公園管理者によって、母屋側周囲の草刈りが施されていたためか、湿地の周囲で立ち枯れていたはずの草が取り除かれたかもしれない ケイヌビエやタチスズメルヒエは草丈が高く、枯れたものが通行上の妨害になったかもしれない ECO 縁日の展示は、補助照明を用意したのがよかった 植物標本はタックラベルだけのものがまだ残っていたが、展示用は貼り替えた 動物標本は、ケースに入れて、新たに作ったラベルを貼って展示した NTT西日本さんは1家族が来られ、主に動物を採集された マイクروسコープを使用した展示ができれば、もっとわかりやすく、見てもらいやすかったのではないかと、ただしPCや投影器材、人員配置が必要になる 鶴見緑地全体の中で、どのへんにあるかわかる地図が掲示できれば、現場に行ってもらいやすかったと思う(観察園のことはあまり知られていない実態がある) アメリカザリガニの展示が、なぜできないのかを説明しておいてもよかった
事務局への 伝達事項 次回案内等	<p>★以下、報告事項です。</p> <p>当日10時前後・・・流入停止・落水ホース設置(サイホン用ホース5m以上2本) ソーティング中・・・鈴木+1名程度でソーティング中、他の方には展示用昆虫の採取+生物救出のための追加すくい取り ECO 縁日後・・・落水状況チェック、バリケード(虎ロープ)設置お願いしました</p>

スタッフ氏名	活動内容	参加者氏名	活動内容
芝崎美世子	動物調査・標本準備・採集	NTT 井上	動物調査・採集
林耕太	標本準備・植物調査・設営・展示	NTT 細井	動物調査・採集
渡辺喜代子	標本準備・植物調査・展示・撤収	NTT 支所長	視察
西田敏子	植物調査・撤収	NTT ご家族	3名 動物調査・採集
中村有希	標本準備・設営撤収・展示	鈴木真裕	動物調査・標本準備・採集展示
中谷憲一	動物調査・採集・標本準備	環境局 諸岡	設営・視察
忍喜博	動物調査・採集・撤収	環境局 船木	設営・視察
竹原秀樹	展示	環境局 南條	設営・視察
柘元慶子	撮影・設営撤収・展示		
北川ちえこ	標本準備・植物調査・展示・撤収		

いずれかに○→(○)裏面に図面、写真等を添付した ()裏面なし ()詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日時	2023年11月11日(土)	記録者	榎元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査		

湿地の状況 20231111



北方向
20231111



南方向
20231111

湿地の状況 20231111



もともと草は少なかったか？
湿地東岸20231111

枯れた草が取り除かれたか？
湿地西側 20231111



Keiko Masuda

湿地周辺状況 20231111



湿地東側（母屋側）
刈り込み状況20231111

湿地東側（母屋側）
刈り込み状況20231111



Keiko Masumoto

3

湿地に出現した生き物 20231111



水生生物採集 20231111



水生生物採集
20231111



Keiko Masumoto

湿地に出現した生き物 20231111

ソーティング作業 20231111



アメリカザリガニ 20231111
これは生体展示しません



Keiko Masumoto 5

湿地に出現した生き物 20231111



コセンドングサ
20231111



Keiko Masumoto



イグサ 20231111

ミゾソバ
20231111

6